

男は仕事？
女は家庭？

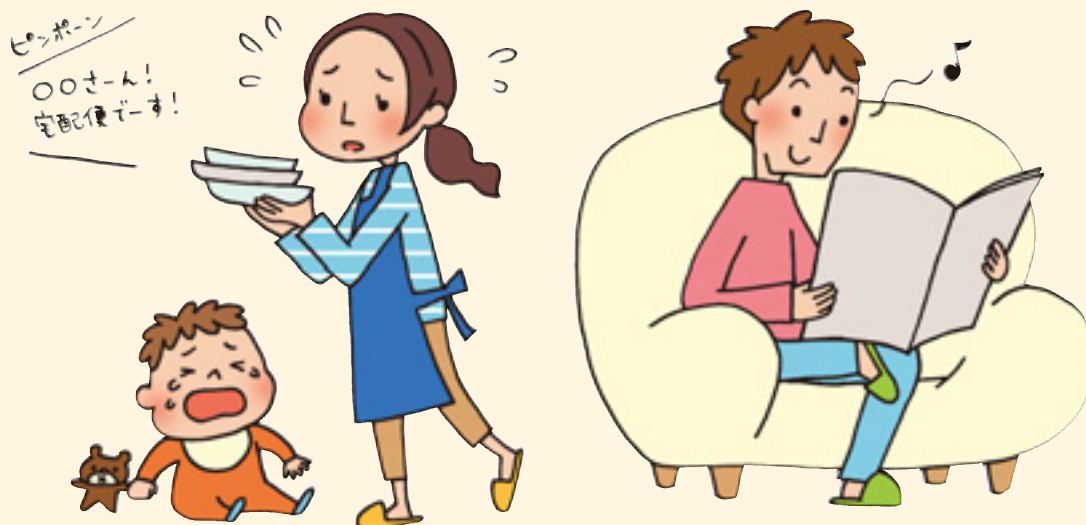
より良い関係を
築くためには
どうすればよい？

ほかの家庭では
どうしてるの？

家庭編

家庭で協力できていますか？

Q. 下のイラストは、家庭での様子を描いています。
あなたはこのイラストを見てどんなことを感じますか？



あなたの考え方をチェック!

あなたの考えにあてはまるものにチェックを入れましょう。
また、実際の家庭ではどうなっているか振り返ってみましょう。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう 思わない
① 家事は全て女性がやるものだと思う。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 料理や掃除、洗濯は女性の方が向いている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 親の介護は、女性(妻や娘)の方がいい。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 男性が家事をしているのは、かっこ悪いし恥ずかしい。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 家庭の重要な決定は、男性がするべきだ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

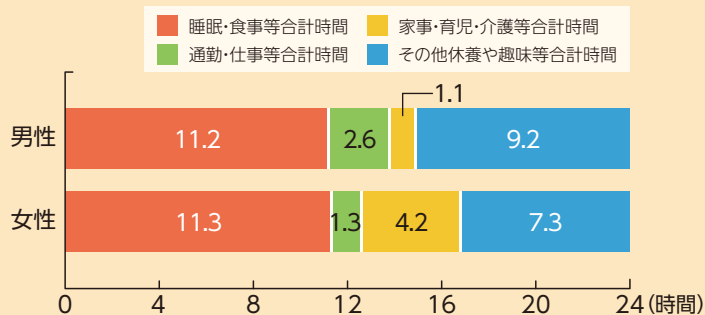
あなたの
家庭を
チェック!

あなたの家庭で男性が行っている家事(子育て、介護を含む)は何ですか？
また、その頻度や所要時間はどれくらいですか？

POINT 1 家庭では協力して、家事・育児・介護をしていますか？

●男女の生活時間はこんなに違いが。

日曜日の男女の生活時間(滋賀県)



資料：平成23年 社会生活基本調査(総務省統計局)

●家事・子育て・介護は、家庭で協力して行いましょう。

掃除や洗濯、食事の準備や片づけ、そして子育てや介護。全てを男性だけ、女性だけと決めつける必要はありません。自分やパートナーが安らげる楽しい家庭であるためには、家庭で協力し合える関係であることが大切です。



POINT 2 家庭での仕事の分担について話し合っていますか？

●あなたの家庭では、誰がどんなことを担当しているか振り返ってみましょう。

	担当していること
自分	

●家庭で他の人が担っている役割を体験してみましょう。

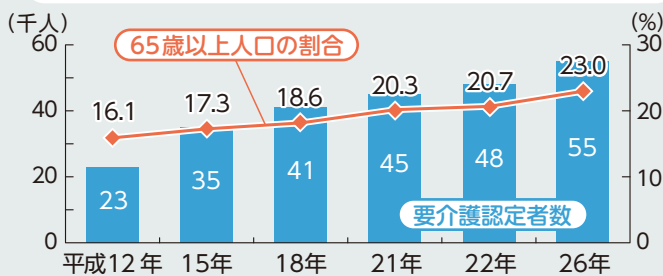
他の人の役割や負担を身をもって知ることは、より良い家庭のあり方へのヒントになるはず。みんなで話し合ってお互いの役割を一度見直してみましょう。

(例) 掃除・洗濯・料理・食事の片付け・買い物
自治会活動・PTA活動・育児・介護

POINT 3 「介護は女性がするもの」と思っていませんか？

●介護が必要な方の人数の推移を見ましょう。

滋賀県の高齢化率(65歳以上人口の割合)と要介護認定者数の推移

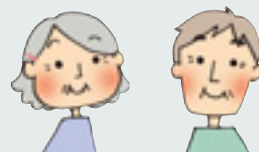


※平成26年の数値は滋賀県による推計

資料：滋賀県推計人口年報、平成23年改訂 レイカディア滋賀プラン(滋賀県)

●介護はみんなで支え合って。

滋賀県では、約5人に1人が高齢者(65歳以上)であり、介護を必要とする方についてもその数は年々増えてきています。介護の負担を1人に集中させるのではなく、家族や地域など社会全体で支え合い、みんながいきいきと生活できるようにしましょう。



「性別によって適した役割や能力、活動する分野があり、それを分担し合うのが当然、あるいは自然だ」とする固定概念(固定的な性別役割分担意識)にとらわれず、お互いが協力してより良い関係を築いていくことが大切です。